

## 日本現代中国学会 2011 年度関西西部会大会のご案内

日本現代中国学会 2011 年度関西西部会大会のプログラムをお届けいたします。周囲の方々にもお声をかけていただき、多数ご参加いただきますようお願いいたします。

出欠につきましては、別紙「参加申込書」にご記入の上、5月22日(土)までに、メールまたはファックスで事務局総務宛にご回答ください。会場の都合上、事前に参加人数を把握する必要がございますので、お手数ですがご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

参加申込書送信先：関西西部会事務局（総務）松村嘉久

メール：matsumuy@hannan-u.ac.jp ファックス：072-330-5283（「松村宛」と明記願います）

### 日本現代中国学会 2011 年度関西西部会大会〈プログラム〉

日時：2011年6月4日（土）9:30～17:40（受付は午前9時より開始）

会場：摂南大学大阪センター（大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3F）

アクセス <http://www.josho.ac.jp/osakacenter/index.html>

地図 <http://www.josho.ac.jp/osakacenter/img/map001.pdf>

参加費：無料（懇親会費用は別途）

### 【自由論題報告】9:30～13:30（報告30分、コメント・討論15分）

#### 【環境・自然分科会】

司会：林幸司（滋賀県立大学）

第一報告（9:30～10:15）：何彦旻（京都大学・院）「中国における環境関連税制の現状と課題」

第二報告（10:15～11:00）：金紅実（龍谷大学）「中国生態保全政策の発展と動向分析」

司会：相川泰（鳥取環境大学）

第三報告（11:00～11:45）：寇鑫（龍谷大学・院）「太湖流域の水問題及び流域管理」

昼食休憩（11:45～12:45）

第四報告（12:45～13:30）：櫻井次郎（名古屋大学）「被害者救済から見た中国の環境ガバナンス」

#### 【歴史・文学分科会】

司会：内田尚孝（同志社大学）

第一報告（9:30～10:15）：横山政子（神戸大学・非）「大躍進期農村を語る文字資料と口述資料  
—公共食堂・託児所の実施状況に関する黒竜江省の事例から—」

第二報告（10:15～11:00）：小都晶子（国際日本文化研究センター）  
「満州国立開拓研究所の調査と研究」

司会：松浦恒雄（大阪市立大学）

第三報告（11:00～11:45）：王娟（神戸大学・院）「清水安三と崇貞学園をめぐる人的なネットワーク  
—新聞『支那之友』を手がかりに—」

昼食休憩（11:45～12:45）

第四報告（12:45～13:30）：鳥谷まゆみ（立命館大学）

「白馬湖作家群の小品文—1920年代における小品文概念の形成から—」

#### 【産業・経済分科会】

司会：鄭雅英（立命館大学）

第一報告（9:30～10:15）：楊常宝（国立民族学博物館）「食糧生産における「後背地」に関する一考察  
—中国内モンゴル農村地域を事例に—」

第二報告（10:15～11:00）：馬場毅（愛知大学）「寧夏回族自治区における節水型農業、農村建設」

昼食休憩 (11:00~12:45)

司会：中岡美雪 (北九州市立大学)

第三報告 (12:45~13:30)：北波道子 (関西大学)

「南アフリカの中国商城について—2010年調査の報告を中心に—」

### 【政治・社会分科会】

司会：西村成雄 (放送大学)

第一報告 (9:30~10:15)：若松大祐 (京都大学・研修員)

「蔣経国の説く「我々の歴史」：総統告辞を読む」

第二報告 (10:15~11:00)：久野輝夫 (中京学院大学) 「中国における「性的労働者」の問題について」

[共通論題] 13:40~17:40 「安全・安心・安定—現代中国の課題群 2011—」

### Security, Safety, Stability: China's Problems to Be Solved, 2011

座長：辻美代 (流通科学大学)

13:40~13:50 趣旨説明 辻美代 (流通科学大学)

13:50~14:10 【政治領域】 加藤千洋 (同志社大学)

14:10~14:30 【環境領域】 北川秀樹 (龍谷大学)

14:30~14:50 【食の安全・安心】 三好恵真子 (大阪大学)

14:50~15:10 【生活領域】 日野みどり (同志社大学)

15:10~15:20 休憩

15:20~15:40 総合コメント 佐々木信彰 (関西大学)

15:40~16:10 フロアーからの意見および質疑

16:10~17:10 パネリストからの応答 (各パネリスト 15 分間)

17:10~17:40 フロアーとの討論およびまとめ

### 【懇親会】18:00~20:00

毎日インテシオ 2 階 (摂南大学大阪センターと同じビル) 「楽宴の扉」

一般 5,000 円 学生 (院生) 3,000 円 \*参加希望者は必ず事前にご連絡をお願いします。

#### ●関西理事会のご案内

昼食休憩中に関西理事会を開催いたします。関西理事の方は、5月22日(土)までに欠席を事務局宛お知らせください。

#### ●参加者の皆さんへ

1. 当日の昼食は周辺のレストランをご利用になるか、お早めに周辺のコンビニなどで弁当を購入するようお願いいたします。
2. 出張依頼状は公印を押す必要があるため、全国事務局で発行します。必要とされる方は、下記宛ご連絡ください。  
〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協学会支援センター内  
日本現代中国学会事務局  
Tel 03-5307-1175、Fax 03-5307-1196 E-mail: genchu@univcoop.or.jp
3. 関西西部会大会では、学会費の取り扱いはいいたしません。学会費は本部事務局に納入ください。本部事務局振替口座番号は、学会 HP に記載されています。
4. 会場にはコピー機が設置されていません。報告者の方は、配布資料をあらかじめ印刷してご持参下さい。

日本現代中国学会関西西部会事務局

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3

同志社大学グローバル・コミュニケーション学部 日野みどり研究室

連絡先：

事務局総務・松村嘉久

matsumuy@hannan-u.ac.jp

〒580-0033 大阪府松原市天美南 1-108-1 阪南大学国際観光学部

ファックス：072-330-5283（松村宛と明記ください）

## 【共通論題 シンポジウム 問題提起】

### 「安全・安心・安定—現代中国の課題群 2011—」

#### Security, Safety, Stability: China's Problems to Be Solved, 2011

[趣旨]

周知の通り、改革・開放期に鄧小平が掲げた「先富論」、次いで社会主義市場経済化により、現代中国は短期間に目覚ましい経済発展を遂げた。また、近年の中国は国際社会においても政治・経済など各方面のプレゼンスを急激に高め、世界の大国としての位置付けを確立しつつある。

にもかかわらず、中国は内外にさまざまな問題を抱えている。それらの問題の領域は多岐にわたり、かつマクロレベルのものからミクロレベルのものまで重層的にして多様な性格を帯びている。そこには、従来の中国研究の枠組みでは必ずしも捉えきれない構造、あるいはこれまで研究の対象と見なされにくかった題材も含まれ、私たち中国研究者にさまざまな意味で再考を促す。

そうした諸問題を同時代的に捉えて分析する上で、「安全」・「安心」・「安定」という三つのキーワードが有効ではないだろうか。急速な経済発展と社会変化の一方で、中国の人々を取り巻く状況は大きく揺らぎ、生活に密着した領域から国家レベルの領域まで、各局面において危うさと直面している。例えば、食、生命と生活の質、社会保障、人権、環境、居住、自治、雇用、格差、民族、その他いろいろなトピックが思い浮かぶ。これらのいずれについても、「安全であること」「安心できること」「安定していること」の三つは互いに依拠しあい連関しながら、中国で生きる人々の幸福を担保しうるのであり、それが難しいとき、危うさが顕在化する。そのことは、中国共産党および中国政府が追求してやまない「国家の安定」にとっても決してプラスには働かないであろう。

同時に、国内にそうした危うさを抱えつつ国際社会の一員として、それも大国としての役割を獲得しつつある中国は、安全保障、貿易、資源の確保・分配、人権と民主などのグローバルな諸課題においていかなる選択を行うか、世界から注視されている。自国の論理と国際社会の論理が必ずしも合致しない場合もあり、そのような「ずれ」が、ときに中国の対外的な強硬姿勢を後押しすることにもなる。それが、アジアの安全保障や国際社会における中国のステータスにも影響を与えているのではないだろうか。

グローバル化が進展し、アジアにおいても人・モノ・カネ・情報の相互浸透が深まるなか、現代中国が直面する課題群は、決して中国だけの問題ではない。本共通論題では、現代中国の課題群をどのように捉えるか、また、日本およびアジアはそれらといかなる関わりを持つべきかという問題意識のもとに、4つの領域から報告を行い、議論を深めたい。

以上